

平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年11月1日

上場会社名 株式会社高速 上場取引所 東
 コード番号 7504 URL http://www.kohsoku.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赫 裕規
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 及川 敏正 TEL 022-259-1611
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日 配当支払開始予定日 平成30年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	42,743	4.7	1,551	6.5	1,643	7.3	1,185	17.0
30年3月期第2四半期	40,814	5.8	1,456	0.0	1,532	2.3	1,013	△2.3

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 1,282百万円 (23.2%) 30年3月期第2四半期 1,041百万円 (△6.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	61.39	—
30年3月期第2四半期	52.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	45,901	26,333	57.4
30年3月期	45,527	25,321	55.6

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 26,333百万円 30年3月期 25,321百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
31年3月期	—	14.50	—	—	—
31年3月期（予想）	—	—	—	14.50	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	3.2	2,950	1.0	3,100	0.6	2,100	1.3	108.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期2Q	20,973,920株	30年3月期	20,973,920株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	1,661,201株	30年3月期	1,661,107株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期2Q	19,312,773株	30年3月期2Q	19,312,959株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページの「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10
4. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、海外情勢の不安定化を受けて、今後の先行きについては相変わらず不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客である流通・食品加工業におきましては、競争の激化や個人消費の伸び悩み、人件費等のコストの上昇の他、各地で発生した自然災害の影響もあり、業界を取り巻く環境は相変わらず厳しいものとなっております。

このような中、当社グループにおきましては、地域密着型営業を基本としながら、新規エリアや新規顧客の開拓、既存顧客の深耕を進めてまいりました。また、積極的に市場の要望に応えながら「食の流通を支える」、「食の安全安心に貢献する」さらに「買い物の楽しさや食品のおいしさを演出する」という当社グループの機能を発揮するために、お取引先への商品・企画の提案や情報提供に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間での業績は売上高427億43百万円(前年同期比4.7%増)、営業利益15億51百万円(同6.5%増)、経常利益16億43百万円(同7.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益11億85百万円(同17.0%増)となりました。

当社グループは、「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるためセグメント情報は記載しておりません。また、実質的に単一事業のため、事業部門別等の記載も省略しております。

なお、当第2四半期連結会計期間(平成30年7月～9月)における連結損益の主要項目は、下記のとおりとなっております。

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成30年7月1日 至 平成30年9月30日)	対前年比率
区分	金額(千円)	金額(千円)	(%)
売上高	20,740,255	21,691,051	104.6
売上原価	17,105,493	17,793,685	104.0
売上総利益	3,634,761	3,897,366	107.2
販売費及び一般管理費	2,887,659	3,036,574	105.2
営業利益	747,102	860,791	115.2
営業外収益	50,364	46,747	92.8
営業外費用	22,119	12,518	56.6
経常利益	775,347	895,020	115.4
特別利益	—	151,507	—
特別損失	—	—	—
税金等調整前四半期純利益	775,347	1,046,528	135.0
法人税等	240,755	340,366	141.4
四半期純利益	534,591	706,162	132.1
親会社株主に帰属する四半期純利益	534,591	706,162	132.1

(2) 財政状態に関する説明

① 四半期連結貸借対照表に関する分析

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億73百万円増加し、459億1百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金4億58百万円増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ6億38百万円減少し、195億67百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金5億92百万円減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ10億12百万円増加し、263億33百万円となりました。これは主に、利益剰余金9億15百万円増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におきましては、現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の減少は5億33百万円となり、当第2四半期連結会計期間末の資金は87億63百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、前第2四半期連結累計期間が11億23百万円であったのに対して、当第2四半期連結累計期間は1億98百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、前第2四半期連結累計期間が2億68百万円であったのに対して、当第2四半期連結累計期間は3億84百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、前第2四半期連結累計期間が3億67百万円であったのに対して、当第2四半期連結累計期間は3億47百万円となりました。

第2四半期連結累計期間での主要なキャッシュ・フロー指標は、次のとおりとなっております。

	平成29年9月期	平成30年9月期	平成30年3月期
時価ベースの自己資本比率 (株式時価総額/総資産) (%)	52.55	56.21	54.59
インタレスト・カバレッジ・レシオ (営業キャッシュ・フロー/利払い) (倍) ※1	8,801.42	—	17,617.55
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (有利子負債/営業キャッシュ・フロー) (%) ※1、2	0.89	—	—
自己資本比率(自己資本/総資本) (%)	55.51	57.37	55.62

※1 当第2四半期連結累計期間である平成30年9月期のインタレスト・カバレッジ・レシオ及びキャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、有利子負債がないため、記載しておりません。

※2 前連結会計年度である平成30年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、有利子負債がないため、記載しておりません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成30年5月2日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,381,830	8,825,744
受取手形及び売掛金	13,667,623	14,126,244
商品及び製品	3,653,426	3,706,479
仕掛品	77,156	79,463
原材料及び貯蔵品	116,990	144,709
その他	123,604	182,493
貸倒引当金	△30,836	△29,698
流動資産合計	26,989,795	27,035,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,832,744	4,709,954
土地	9,610,822	9,594,479
その他(純額)	1,141,536	1,507,419
有形固定資産合計	15,585,103	15,811,852
無形固定資産		
その他	155,504	146,492
無形固定資産合計	155,504	146,492
投資その他の資産		
投資有価証券	1,806,256	2,069,468
長期貸付金	14,925	7,220
投資不動産(純額)	298,999	296,896
繰延税金資産	399,399	266,702
その他	301,097	290,164
貸倒引当金	△23,790	△23,195
投資その他の資産合計	2,796,887	2,907,255
固定資産合計	18,537,495	18,865,601
資産合計	45,527,291	45,901,036

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,216,452	15,623,560
未払法人税等	577,166	630,306
賞与引当金	432,688	437,198
その他	1,350,511	1,332,718
流動負債合計	18,576,818	18,023,783
固定負債		
長期未払金	48,230	45,870
リース債務	302,711	321,012
繰延税金負債	621,195	533,178
退職給付に係る負債	602,861	588,192
その他	53,937	55,128
固定負債合計	1,628,935	1,543,381
負債合計	20,205,754	19,567,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,690,450	1,690,450
資本剰余金	1,858,290	1,858,290
利益剰余金	22,680,337	23,595,485
自己株式	△1,354,736	△1,354,860
株主資本合計	24,874,341	25,789,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	446,243	543,271
退職給付に係る調整累計額	952	1,234
その他の包括利益累計額合計	447,195	544,506
純資産合計	25,321,537	26,333,870
負債純資産合計	45,527,291	45,901,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	40,814,132	42,743,814
売上原価	33,562,974	35,134,321
売上総利益	7,251,158	7,609,492
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	919,783	992,050
給料及び手当	2,134,219	2,244,745
賞与引当金繰入額	320,315	350,039
退職給付費用	60,844	51,428
のれん償却額	12,172	—
その他	2,347,476	2,419,940
販売費及び一般管理費合計	5,794,813	6,058,204
営業利益	1,456,345	1,551,287
営業外収益		
受取利息	62	1,483
受取配当金	16,392	16,796
仕入割引	45,814	49,397
受取賃貸料	27,044	26,573
その他	22,736	17,158
営業外収益合計	112,050	111,408
営業外費用		
支払利息	127	—
賃貸収入原価	9,903	8,523
その他	26,317	10,967
営業外費用合計	36,348	19,491
経常利益	1,532,047	1,643,205
特別利益		
投資有価証券売却益	—	163,660
受取補償金	5,230	—
特別利益合計	5,230	163,660
税金等調整前四半期純利益	1,537,277	1,806,866
法人税等	524,145	621,339
四半期純利益	1,013,132	1,185,527
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,013,132	1,185,527

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	1,013,132	1,185,527
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,108	97,028
退職給付に係る調整額	901	282
その他の包括利益合計	28,010	97,310
四半期包括利益	1,041,142	1,282,837
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,041,142	1,282,837

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,537,277	1,806,866
減価償却費	336,423	338,331
受取補償金	△5,230	—
のれん償却額	12,172	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,934	4,509
長期未払金の増減額(△は減少)	—	△2,360
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,306	△1,732
その他の引当金の増減額(△は減少)	20,166	20,634
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,185	△14,262
受取利息及び受取配当金	△16,454	△18,279
支払利息	127	—
有形固定資産除却損	2,665	1,304
有形固定資産売却損益(△は益)	△184	△872
無形固定資産除却損	135	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△163,660
売上債権の増減額(△は増加)	△1,536,502	△458,621
たな卸資産の増減額(△は増加)	58,842	△83,078
仕入債務の増減額(△は減少)	1,166,389	△592,892
未払消費税等の増減額(△は減少)	△64,279	4,432
その他の資産の増減額(△は増加)	△22,347	△48,281
その他の負債の増減額(△は減少)	67,705	△47,470
小計	1,547,092	744,567
利息及び配当金の受取額	16,454	18,279
利息の支払額	△127	—
法人税等の支払額	△447,445	△564,625
法人税等の還付額	2,527	—
補償金の受取額	5,230	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,123,731	198,221

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△601	△401
定期預金の払戻による収入	—	22,551
有形固定資産の取得による支出	△238,484	△466,112
有形固定資産の売却による収入	625	22,169
無形固定資産の取得による支出	△4,738	△12,365
投資有価証券の取得による支出	△19,038	△317,060
投資有価証券の売却による収入	—	358,970
貸付けによる支出	△7,100	—
貸付金の回収による収入	673	8,030
投資活動によるキャッシュ・フロー	△268,664	△384,217
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△20,000	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△87,154	△77,389
配当金の支払額	△260,694	△270,426
自己株式の純増減額(△は増加)	△113	△124
財務活動によるキャッシュ・フロー	△367,962	△347,939
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	487,104	△533,935
現金及び現金同等物の期首残高	7,660,615	9,297,756
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,147,720	8,763,820

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであります。

参考情報としまして、当第2四半期連結累計期間における販売実績を商品グループ別に示すと、次のとおりであります。

なお、当社グループにおける商品分類は、下記のとおりとなっております。

区分	商品
食品容器	トレー、弁当容器、フードパック、折箱、魚函、インジェクション容器 他
フィルム・ラミネート	ラップ、レジ袋、ストレッチフィルム、ラミネートフィルム 他
紙製品・ラベル	印刷紙器、包装紙、紙袋、シール、ラベル、記録紙、チラシ、コピー用紙 他
機械・設備資材・消耗材	包装機、食品加工機、物流機械、厨房機器、店舗関連機器、コンテナ、パレット、かご車、冷凍パン、テープ類、PPバンド、緩衝材、ディスプレイ用品、事務用品、洗剤、衛生消耗品、割箸、パラソル、リサイクルトナー 他
段ボール製品	段ボールケース、ハイプルエース、紙緩衝材コア、段ボールシート 他
その他	トレー原反、原紙、プラスチック原料、デザイン 他

区分	前第2四半期連結累計期間 金額(千円)	当第2四半期連結累計期間 金額(千円)	前年同期比 (%)
食品容器	13,962,907	15,123,793	108.3
フィルム・ラミネート	8,279,002	8,491,160	102.6
紙製品・ラベル	5,894,569	5,946,914	100.9
機械・設備資材・消耗材	8,166,975	8,074,931	98.9
段ボール製品	2,511,823	2,616,976	104.2
その他	1,998,854	2,490,037	124.6
合計	40,814,132	42,743,814	104.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。